「使たらええで帳～高次脳機能障がいファイル～」って、なに？

「使たらええで帳～高次脳機能障がいファイル～」とは、高次脳機能障がいの方が必要なサポートを受けられるよう、発症からの経過や障がいの状態などを記録して、福祉サービスや年金などの申請の際に必要となる情報をまとめておくためのものです。

ご自身やご家族の方が記入していただいてもかまいませんし、病院や相談機関などの支援者に記入してもらい、情報の整理を手伝ってもらうこともできます。

また、現在の支援者から次の支援者へ、ご本人・ご家族の望む支援など、必要な情報を伝えるときに、使っていただくことができます。

「使たらええで帳～高次脳機能障がいファイル～」を使うメリット

自分で情報をまとめるのは大変！色々なところで、同じことを何度も聞かれるけど、これを見せればその説明をせずにすむね。

支援者間で、みなさんの希望などの大切な情報をもれなく伝えることができます。

いつ発症したか聞かれるけど、時間がたつと思い出せない。これに書いておけば、いちいち前のことを調べずにすむなあ。

年金とかの申請に必要な診断書や検査結果を１つにまとめておけば、便利なのね！

※「使たらええで帳～高次脳機能障がいファイル～」は、大阪府が設置した「高次脳機能障がい支援体制整備検討ワーキンググループ」において検討し、開発しました。